

## 実証事例の概要

- ・実証年度：令和3年度
- ・実証場所：三木市
- ・経営体名：T営農組合
- ・栽培作物：水稲
- ・実証面積：32a

## 実証・導入した技術

- ・技術内容：農業用ドローンによる  
播種、防除（粒剤・液剤散布）、追肥
- ・機械名（型式等）：XAG社製（P30）



・ドローンの機体



・散布作業の様子

## 実証・導入の目的

- 水稲栽培の低コスト、省力化が可能な鉄コーティング直播体系において、播種、防除、追肥へのドローンの汎用的活用について実証した。

## 取り組みの特徴・効果

- ドローンの導入により、播種、農薬散布、追肥にかかる時間が約20%削減。省力効果とともに労働負荷軽減効果を確認。
- ドローンを複数の作業で活用できるため、機械費削減効果も見込める。
- 直播の苗立ちは概ね順調で、収量も移植栽培と遜色なかった。
- 播種密度のばらつき抑制に向けたドローン作業方法（飛行速度等）の検討及び除草効果の安定化に向けたほ場水管理等の改良を図る。